

新潟市議会 平成 22 年 6 月 定例議会 06 月 18 日

http://www06.gijiroku.com/niigata/CGI/voiweb.exe?ACT=200&KENSAKU=1&SORT=0&KTYP=2,3&FBMODE1=SYNONYM&FBMODE2=SYNONYM&KGTP=1,2,3&FYY=2010&FMM=06&FDD=18&TY Y=2010&TMM=06&TDD=18&TITL=%95%BD%90%AC%82Q%82Q%94N%81@%82U%8C%8E%92 %E8%97%E1%89%EF%96%7B%89%EF%8Bc&NAME=%98h%94%F6%97%DF%8Eq&TITL_SUBT= %95%BD%90%AC%82Q%82Q%94N%81@%82U%8C%8E%92%E8%97%E1%89%EF%96%7B%89% EF%8Bc%81%7C06%8C%8E18%93%FA-04%8D%86&HUID=214339&KGNO=1869&FINO=2282&U NID=K_H220618000460

◆鷺尾令子

質問の 2 は、デジ教科書についてお伺いたします。

平成 20 年 9 月に、障がいのある児童及び生徒のための教科書特定図書等の普及の促進等に関する法律いわゆる教科書バリアフリー法が施行されました。発達障がいやその他文字を認識することに困難のある児童生徒の支援のツールとして、新たに開発されたマルチメディアデジ教科書があります。マルチメディアデジ教科書は、パソコンで音声を聞きながら同時に文字や絵や写真を見ることができ、読んでいる箇所がハイライトされるので、どこを読んでいるのかわかるようになっています。印刷物だけでは情報を得ることの困難な人々への支援ツールとして活用が始まっております。発達障がいのある児童生徒がふえている現状を考えれば、デジ教科書の活用には今後教育的効果も高いと考え、デジ教科書の活用が進むことを期待し、以下質問いたします。

そこで、質問のアはデジ教科書の現状認識についてお伺いたします。

質問のイは、デジ教科書活用のモデル校を設置し、事業をモデルケースとして実施してはどうかお尋ねいたします。

質問のウは、マルチメディアデジの活用には教職員の機器活用や指導方法、研修が欠かすことができないと考え、教員の研修についての取り組みが必要と思いますが、お考えをお尋ねいたします。

以上で終わります。(拍手)

◎教育長（鈴木廣志）

鷺尾議員の教育政策についての御質問にお答えします。

次に、デジ教科書について関連がありますので一括してお答えします。

視覚障がいや発達障がいなどのある児童生徒が学習上の困難を克服し、充実した教育を受けることができるよう、教材などの学習環境を整備することは重要な課題であると考えています。マルチメディアデジ教材につきましては、文部科学省においてその教育効果の調査研究を進めています。教育委員会でも今後の活用にあたっては、学校の実態、教育効果、国の動向などを総合的に勘案し、検討してまいりたいと考えています。また、教職員の機器活用力を高めるためにさらに研修の充実を図り、指導法の工夫や改善に努めます。

以上でございます。